

# 岩見沢市 ボランティア センター

## 登録ボランティア団体 紹介パンフレット

令和 7 年 12 月 編集

社会福祉法人  
岩見沢市社会福祉協議会

岩見沢市ボランティアセンター（通称、ボラセン）は、岩見沢市の「**ボランティア活動の普及・推進の拠点**」として岩見沢市社会福祉協議会が運営しています。



岩見沢市ボランティアセンター



ボランティア講座の開催



福祉体験学習への支援

岩見沢市ボランティアセンターでは、多くの市民がボランティア活動に参加する機会をつくることとボランティアを必要としている方に対して適切な支援を行うため、ボランティア活動に取り組む団体・個人のボランティア登録を行っています。

## ●ボランティア登録について

岩見沢市ボランティアセンターへの団体・個人ボランティア登録には、次の要件が必要になります。

### 【活動の性格】

- ① **自発性** . . . 自分から進んでする活動
- ② **無給性** . . . 活動に要する経費や実費については、無償の範囲とする
- ③ **公益性** . . . 地域社会とかかわり合いをもつ活動
- ④ **創造性** . . . 助け合いの精神に基づき相互に活動の意義を認め合うこと

### 【登録の要件】（**団体**）

- ① 岩見沢市ボランティアセンター団体登録申請書の提出
- ② 会則の提出
- ③ 会員名簿の提出（※団体の構成員は5名以上とする。）
- ④ ボランティア活動保険等の加入
- ⑤ ボランティア活動実施報告書の提出（更新時）
- ⑥ 総会資料の提出（※可能な限り提出するものとする。）

### 【登録の要件】（**個人**）

- ① 岩見沢市ボランティアセンター個人登録申請書の提出
- ② ボランティア活動保険等の加入

このパンフレットでは、岩見沢市ボランティアセンターに登録のある  
**24のボランティア団体をご紹介します。**

# 登録ボランティア団体の紹介

## 目次

岩見沢市赤十字奉仕団	1
岩見沢女性ドライバー部会	2
岩見沢市スキーパトロール赤十字奉仕団	3
岩見沢更生保護女性会	4
岩見沢手話の会	5
岩見沢市点訳赤十字奉仕団	6
岩見沢さつきの会	7
在宅介護ボランティア「輪っこの会」	8
ガイドボランティア「ほたる」	9
ボランティアサークル「ひとみの会」	10
精神保健ボランティアサークル友（YOU）	11
手話サークル「エプロン」	12
岩見沢市こども読書会	13
幌向ボランティアこのゆびとまれ	14
岩見沢家庭生活カウンセラークラブ	15
演芸ボランティア ななかまど	16
傾聴ボランティアサークル「ニコニコ」	17
ふまねっと岩見沢「円」（まどか）	18
岩見沢レクリエーション協会	19
岩見沢市救急法赤十字奉仕団	20
北海道手話通訳問題研究会空知支部岩見沢班	21
北海道災害支援ボランティア teamNorth	22
家族サポートgem（ジェム）	23
中途失聴者・難聴者サークル わいわい	24



# 岩見沢市赤十字奉仕団

設立年月日 昭和35年5月12日

代表者	佐藤 恵子	会員数	157名（女性156名 男性1名）
活動日・場所	○例会 第1金曜日 10:00～12:00（広域総合福祉センター） ○その他の活動 不定期		
入会条件	20歳以上 （年会費1,000円）		

## 活動紹介

赤十字奉仕団規則に基づき、すべての人々のしあわせを願い、明るい住みよい社会を築き上げていくための陰の力となって、身近な奉仕に従事することを目的としています。

献血推進運動への協力、赤い羽根街頭募金活動、幾春別川をよくする市民の会・利根別川をきれいにする市民の会のメンテナンス行事等に参加、清拭用ウエスを作成して、高齢者施設へ寄贈、災害救護として被災者用布団を寄贈、バザーを開いて救済金・義援金を寄付

無縁仏・外国人墓地・幌向地藏堂の清掃及び供養祭・防災訓練への参加・公共施設の清掃・古切手の収集・一日研修旅行・各種ボランティア講座受講・一元玉募金・研修会の実施・皇居勤労奉仕

## 活動の様子







# 岩見沢女性ドライバー部会

設立年月日 昭和37年1月20日

代表者	寺林 貴美子	会員数	13名（女性13名）
活動日・場所	活動・場所は不定期		
入会条件	自動車免許証所有		

## 活動紹介

女性ドライバー部会は、岩見沢交通安全協会の構成員の一つとして、市民の交通安全の啓蒙やパトライトなど、日々交通事故の防止に心がけて、運動しています。61年の歴史の中、会員の高齢化などで活動にも人手不足が否めません。毎年大切な事業としては、新一年生に送る会員が手作りした、安全祈願マスコットです。入学式当日、晴れの日となる子ども達に心をこめてランドセルに付けさせてもらっています。かわいい子ども達を見ていると一年の苦労も「よろこび」となります。

その他には、優良運転者の上申・研修会など会員相互の親睦を図りながら、交通事故防止に、取り組んでいきたいと思っています。

運転免許をお持ちの女性の方、是非入会して一緒に活動していただませんか？

## 活動の様子





# 岩見沢市

## スキーパトロール赤十字奉仕団

設立年月日 昭和41年1月15日

代表者	松本 徹也	会員数	55名（女性19名 男性37名）
活動日・場所	萩の山市民スキー場、北海道グリーンランドホワイトパークスキー場の営業中		
入会条件	スキー技術2級程度、日赤救急法資格保有者		

### 活動紹介

当奉仕団は、現在ドクターパトロール2名、女性19名を含む50名体制で萩の山市民スキー場及び北海道グリーンランドホワイトパークスキー場の両スキー場において、事故発生の未然防止に努めるとともに、ケガ人等が発生した場合は直ちに現場に急行して、手当・救助・搬送等を行い、市民の皆様が安心して安全にスノースポーツを楽しむことが出来るように日頃から奉仕活動を展開しています。

活動期間は両スキー場オープンからクローズまでの約3か月間で、時間はスキー場営業開始から終了までの約12時間を奉仕団団員が各人の余暇時間を利用して活動に当たっています。

近年、団員の高齢化と仕事等の両立等〈社会的要因等〉従来のようにパトロール活動を維持していくことが大変厳しくなっております。スキーが趣味で冬に時間的余裕があり、ボランティア活動に興味のある方は、無料（テキスト代のみ）で救急法講習や検定を受けることが出来ますのでお問い合わせください。

Tel 090-8273-4917 総務部長 相原まで。お待ちしております。

### 活動の様子





# 岩見沢更生保護女性会

設立年月日 昭和44年9月25日

代表者	河合 文子	会員数	70名
活動日・場所	○例会 第2土曜 9:00～12:00（広域総合福祉センター、いわなび）		
入会条件	特になし		

## 活動紹介

青少年の健全育成を願い、罪を犯した者に愛の手を差し伸べ更生を助けると共に犯罪や非行のない安全で安心な住みよい社会の実現に向けた活動をしています。犯罪や非行をした人を社会から排除することなく地域社会の中に受け入れ、家族・学校・地域社会が連携して地域社会全体で子どもを育てたいと考えています。たとえば市内小中学校に届けている500枚の雑巾縫い、更生保護施設や少年院に入所している人たちの食事提供、拘留所や少年院で行われる誕生日会への参加、自分の目で見てみる法廷傍聴、学習と親睦を兼ねた研修旅行などの他、市内巡視、社会を明るくする運動や赤い羽根共同募金の街頭活動などもあります。私たちは更生保護を目的としたボランティアです。地域から私たちの活動に何を求められているのかよく知り、活動したいと考えています。どなたでもできます。

どうぞ一緒に活動しましょう。

## 活動の様子







# 岩見沢手話の会

設立年月日 昭和48年7月19日

代表者	大塚 克秀	会員数	28名（女性21名 男性6名） 賛助会員5名
活動日・場所	○例会 毎週火曜 19:00～20:30（広域総合福祉センター）		
入会条件	特になし		

## 活動紹介

当会は、昭和48年創立以来、聴覚に障がいを持つ方々との交流を深め、手話を通じて福祉を学ぶ事をメインとして活動しています。

ろうあ者の言語である「手話」を一緒に学び、広め、ろうあ者との交流を大切にしていきましょう！という気持ちで活動しております。

現在、会員数は20名を超え、若い力も徐々に育ち聴覚に障がいを持つ方達との交流も盛んになり昔のような賑やかな例会になっています。

例会は毎週火曜18時30分開場、19時から開始となっております。見学者もご自由にお越し下さい。

ろうあ者も健聴者も垣根のないコミュニケーションの世界をご体験ください。

## 活動の様子







# 岩見沢市点訳赤十字奉仕団

設立年月日 昭和51年12月1日

代表者	橋本 晴美	会員数	19名（女性18名 男性1名）
活動日・場所	○例会 毎週水曜 10:00～12:00（広域総合福祉センター）		
入会条件	社協主催講習会受講者（受講されていない方応相談）		

## 活動紹介

点訳奉仕団は昭和51年に設立され、その諸先輩達の熱意を受け継ぎ現在に至っています。パソコン点訳で、視覚障がい者の方々への情報として、書籍・広報いわみざわ・議会だより・新聞記事やJRホッカイドウの旅記事の抜粋・視力障がい者の方々が参加する会議の資料などを点字にしてお届けしています。視覚障がい者の方々が主催する行事のお手伝いを通して、お互いの理解を深められるよう団員、皆で取り組んでいます。

今は身の回りにも、点字表記が増えていきます。公共施設（エレベーターにはありますね）、家電、生活用品にも、ちょっと探して指先で触ってみてください。

とても小さな「点」ですが、大きな役目を果たしています。

## 活動の様子



# 岩見沢さつきの会

設立年月日 昭和52年5月1日



代表者	坂井 美津子	会員数	16名（女性16名）
活動日・場所	○録音・編集作業 不定期 （視力障害者福祉センター） ○例会 第3水曜13：30～16：00 （視力障害者福祉センター）		
入会条件	講習会受講者、随時希望者		

## 活動紹介

点字を読むことが出来ない中途失明者のために、視力障害者福祉協会役員の方々の働きかけにより設立されました。

現在は改正された法律に沿って、視覚に限らず障がいなどによって活字を読む事の困難な方々へCDの録音図書を提供しています。

活字を声に録音し録音したCDを各家庭で聞いていただいています。

毎月末に月刊CD、一般書籍などは随時製作。CDは1枚に50時間もの録音ができ、1冊の本は1枚のCDになります。

身近な情報源として聞いて楽しんでいただけるよう、会員皆で目標にしています。

## 活動の様子





# 在宅介護ボランティア 「輪っこの会」

設立年月日 平成3年5月

代表者	千葉 涼子	会員数	16名（女性16名）
活動日・場所	○ボランティア活動 毎週火曜・水曜 10:00～12:00（随時） ○例会 3・6・9・12月第1月曜10:30～（広域総合福祉センター）		
入会条件	責任有る明るく健康な方		

## 活動紹介

在宅介護ボランティア「輪っこの会」は平成3年5月、当時社会福祉協議会が開催した「介護講習」を受講した人達によって結成されました。名前の由来には「小さい思いやりの輪が会員の協力によってさらに大きな輪となって行くように…」との願いが込められています。現在は16名の会員が会長を中心に明るく元気に活動をしています。活動内容はデイサービスセンター（3施設）にローテーションを組んで一人体制で行き、主に話し相手や見守り等をしています。また、ボランティアセンターその他関係団体事業協力として「高齢者福祉センターまつり」、「いわみざわ健康まつり」では「焼きそば・おでん」を主としたお店を出して市民の皆さんに喜んで戴いています。輪っこの会のモットーは「思いやり仲良くやさしく手をつなごう」です。楽しい会です!!一緒に活動してみませんか・・・!!

## 活動の様子





# ガイドボランティア 「ほたる」

設立年月日 平成7年11月7日

代表者	宇津 稔	会員数	16名（女性11名 男性5名）
活動日・場所	○ガイドボランティア 主として、日曜・祝日ですが特定せず ○例会 第1木曜日 10：30～ （広域総合福祉センター）		
入会条件	特になし		

## 活動紹介

『継続は力なり』を合言葉に、平成7年11月より、会員一同が視覚障がい者のみなさんの「代用の目」として活動を続けています。現在の会員は16名。会員相互に協力しながら活動し続け、30年目の団体です。

主な活動は、視覚障がい者が外出する際のガイド、岩見沢視力障害者福祉協会（岩視協）の行事・レクリエーション（卓球・パークゴルフ・ボウリング・文化祭・ハイキングなど）の支援です。岩視協の行事への参加・協力をしながら、会員同士の交流を深めています。

ガイドボランティア養成講座も開催しておりますが、会員は随時募集しています。少しでもボランティアに興味がある方、私たちと一緒にボランティア活動の輪を広げていきましょう。

## 活動の様子







# ボランティアサークル 「ひとみの会」

設立年月日 平成7年12月2日

代表者	田村 弘子	会員数	8名（女性8名）
活動日・場所	<p>○施設訪問            第1水曜：華道（特養） 第4金曜：レク（デイサービス）            第3金曜：レク（特養） グループホームの訪問は年4回</p> <p>○例会            第1土曜 10：00～12：00（広域総合福祉センター）</p>		
入会条件	会の目的・活動に賛同いただける方		

## 活動紹介

高齢の方、障がいをおっている方が、その人らしく、明るく生活をしていかれるように、支援していくことを目的としています。

高齢者施設を訪問し、レクリエーションを担当しています。市内の特別養護老人ホームやデイサービスに月1回。グループホーム2か所に年2回ずつ、それぞれ1時間程度、歌ったり、ゲームをしたり、大型紙芝居を見たりと楽しいひと時を共有し、共に心豊かにさせられています。

会のモットーは、無理せず、出来ることを出来る時に楽しくです。

活動に賛同される方はいつでも歓迎します。

## 活動の様子





# 精神保健ボランティア サークル友 (YOU)

設立年月日 平成8年12月7日

代表者	川村 友枝	会員数	14名 (女性12名 男性2名)
活動日・場所	○例会 第2土曜 9:30～12:30 (広域総合福祉センター) ○市民サロンわいわい 他 最終土曜日 10:00～ (いわなび、他随時)		
入会条件	特になし		

## 活動紹介

平成8年第1回「やさしい精神保健基礎講座」の受講生により設立。

精神障がいへの理解を深め、社会参加を援助し共により良い人間関係をつくり、住みよい街づくりを理念として活動しています。病院、障がい者就労支援センターや作業所、自助グループの支援、関連団体の研修、活動に参画・参加をしています。

また、平成13年6月「市民サロンわいわい」を独自の事業として開設。調理実施、スポーツ、ゲーム交流、バス旅行、語り合い等。皆で1年間の行事を相談して計画を立てています。どなたでも自由に参加出来ます。

関心を持ち、理解を深めながら心地よい居場所であるよう、地域に根差した活動をしていきたいと思っています。

「毎月1回定例会」「市民サロンわいわい」「情報誌発行」「南空知精神保健福祉協会の活動に参画・協力」「社会福祉協議会の活動に参画・協力」「学習会」 他

## 活動の様子





# 手話サークル「エプロン」

設立年月日 昭和63年7月20日

代表者	吉村 公子	会員数	66名（女性59名 男性7名）
活動日・場所	○例会 毎週水曜日 10:00～12:00（広域総合福祉センター） 第5週水曜日はお休み		
入会条件	聴覚障がい者への理解		

## 活動紹介

手話を学び、聴覚障がい者との交流の中でお互いを高め合い、ろうあ者問題を解決するために、共に努力することを目的としている手話サークルです。

手話は、手指や身体の動き・表情で気持ちを伝えることができるとても魅力的な言語です。

定例学習会には、たくさんのろうあ者の方々に参加して頂いており、生きた手話を学ぶことができ、情報交換の場にもなっています。

恒例のクリスマス会・ひな祭りは、毎回趣向をこらした内容で楽しく交流しています。

手話の経験や年齢も様々ですが、皆が手話を学ぶ仲間であり、明るく笑顔の絶えないサークルです。

皆さんも一緒に手話を学んでみませんか。

## 活動の様子







# 岩見沢市こども読書会

設立年月日 昭和57年7月

代表者	古宮 乃利子	会員数	9名（女性9名）
活動日・場所	○こども読書会の開催 第1土曜 10:30～11:30  ○会員の研修 随時開催		
入会条件	児童と楽しく読書活動の出来る方		

## 活動紹介

「岩見沢市こども読書会」は、子供達に読書の楽しさを伝えたい、いろいろな本との出会いを通して心豊かに成長していくお手伝いをしたい、という思いで、小学生を対象にした読書会や市立図書館行事への参加などの活動をしています。

毎月第1土曜日に実施している読書会では小学生の皆さんと、これは！という本を選んで読書やそれに関した工作などを楽しんでいます。

はてしない想像力、発想力には毎たびっくり。感心させられています。こども達のみずみずしい感性に触れられることは私たち会員にとって、とても幸せな体験です。本の世界の素晴らしさ、友達とそれを分かち合うことのうれしさを感じ、やさしい思いやりのある心を育てていってくださることを願っています。

## 活動の様子







# 幌向ボランティア このゆびとまれ

設立年月日 平成16年4月5日

代表者	仲田 敏博	会員数	20名（女性18名 男性2名）
活動日・場所	○例会 年6回 第1月曜 10:00～ （幌向ほっとかん） ○その他 月～金曜日 10:00～ 随時活動		
入会条件	ボランティア活動に意欲のある方		

## 活動紹介

私たちは、幌向地域で、誰でも気軽にちょっと手助けが欲しいという方々のために、お手伝いをさせて頂くことを目的に平成16年4月に設立しました。

当会の名称となっている「このゆびとまれ」のロゴは、設立当時に会員募集するためのかけ声がそのまま会の名称になりました。

活動内容は、幌向地域にお住いの65歳以上のお一人暮らしの方を対象にお話し相手（訪問支援）や買い物代行、ふれあいコール（電話安否確認）などの活動と施設訪問活動として、施設でのお話し相手などをさせて頂いております。

また、自分達のスキルアップとして防災訓練や車椅子の介助、視覚障がい者の方への支援、手話出前講座などの研修会や学習会を開催し会員相互の向上を図っています。

「支え合う町づくり」「心豊かな町づくり」「生きがいのある町づくり」をモットーに、互いに支え合い、心豊かでひとりひとりが生きがいを持って住み慣れた地域で過ごせることを願い、今後もさらに活動の輪を広げてまいります。

## 活動の様子





# 岩見沢家庭生活 カウンセラークラブ

設立年月日 平成4年6月

代表者	高橋 美智子	会員数	49名（女性49名）
活動日・場所	○家庭生活相談 毎週 月・金曜（いわなび相談室）、第4水曜（市役所） ○ボランティアサークル コーラス：毎月第1・3火曜 10時～12時 朗読会と傾聴の学習：第5火曜10時～12時		
入会条件	カウンセリング研修講座を受講した方		

## 活動紹介

当クラブは家庭生活カウンセラー養成講座を受講したメンバーが、相互の親睦交流・研修と、地域の福祉増進に寄与することを願って立ち上げた団体です。

活動としては、会員の交流研修会（総会・新年会）を初めとして、相談業務（市役所、いわなび相談室での家庭生活相談）とボランティアサークル活動が中心です。相談業務に関する研修会、施設訪問のためのコーラスや朗読の練習、傾聴の学習と、真剣に楽しく行っています。また、施設訪問でのコーラスや、絵本の読み合いなどは慰問活動なのですが、逆に会員が元気をいただいています。

会員の高齢化が進み、参加者は減少傾向にありますが、今を大切に、会員自身が豊かな人生を歩むことが、ひいては地域の福祉に寄与できることに繋がると信じて活動を続けたいと思っています。

## 活動の様子





# 演芸ボランティア ななかまど

設立年月日 平成18年5月23日

代表者	西村 郁子	会員数	5名（女性4名 男性1名）
活動日・場所	○施設ボランティア 年10回 14:00～15:00 （市内各施設） 施設の都合により変更あり		
入会条件	特になし		

## 活動紹介

演芸ボランティア「ななかまど」は平成18年5月より高齢者施設を利用されている方たちに楽しい時間を過ごしていただきたいと思います、訪問しています。

- 演目の①は歌謡ショーで昭和20年前後のヒット曲を歌にふさわしい衣装で唄います。  
 ②は大道芸で南京玉すだれ、チョコッと皿回し傘回し。  
 ③の皆で唄おうコーナーはピアノ伴奏で懐メロ、童謡などを唄います。

上記の中から施設の希望に応じた内容で訪問させていただいています。訪問させていただいた時の笑顔がメンバーの喜びとなり、また訪問してあげたいという思いが15年の歳月になりました。

## 活動の様子







# 傾聴ボランティアサークル 「ニコニコ」

設立年月日 平成25年4月

代表者	田中 哲男	会員数	11名（女性8名 男性3名）
活動日・場所	○傾聴ボランティア 在宅訪問：利用希望者1人当たり月1時間程（利用希望者宅） 施設訪問：随時（各施設） ○例会 第3水曜 13：30～15：00（広域総合福祉センター）		
入会条件	傾聴ボランティア講座を受講済みの方		

## 活動紹介

このサークルは、傾聴ボランティア講座の受講者で結成されたサークルです。

### 会の目的

- 傾聴を学び、社会参加をし、貢献しよう。
- 仲間と共に誰かの為に意味のある時を過ごそう。
- 身近な人との対話を訓練の場と受け止め、コミュニケーションを意識し、今後の活動に繋げよう。
- 寄り添う気持ちを大切に出会いの場を広げよう。

### 活動内容

- 在宅訪問 希望者宅へ 月1回1時間ほど
- その他随時、施設訪問なども行っています。

いずれの活動にも目的を忘れぬよう心がけ傾聴活動がさらに広がる事を願います。

## 活動の様子







# ふまねっと岩見沢 「円」 (まどか)

設立年月日 平成27年4月28日

代表者	鎌田 清美	会員数	13名 (女性10名 男性3名)
活動日・場所	○ふまねっと教室 随時開催 ○例会 第2・4水曜 13:30～16:00 (広域総合福祉センター)		
入会条件	サポーター、インストラクター		

## 活動紹介

ふまねっと運動を通して、多くの皆様に「健康づくりと笑い声を届けたい」との思いでふまねっと岩見沢「円」(まどか)を設立して10年目に入りました。月1回の定例会を中心に、2回のふまねっと教室を一般の方々と開催し、元気を貰うなか現在13名のメンバーで活動しています。活動内容は、各地域や諸団体からの派遣依頼を基に、ふまねっと運動の楽しさと笑顔を届けに行きます。

「褒められて嬉しい、間違えても笑える、ちょっと難しい」など多くの感想が寄せられ、サポーターも笑顔になります。市内だけではなく地方の諸団体からの依頼もあり、地方のサポーターさんとの交流も兼ね楽しい時間を過ごせます。

ふまねっとの「はひふへほ」はげましの言葉・ひとの批判や批評をしない・ふんいきづくり・へいき、へいき間違えても気にしない・ほめて、ほめての「合い言葉」を忘れずに、これからも仲良くボランティア精神「飽きず、焦らず、諦めず」を基本に笑顔届けにまいります。

## 活動の様子





# 岩見沢 レクリエーション協会

設立年月日 昭和54年10月

代表者	矢野 美恵	会員数	15名（女性13名 男性2名） 他、専門学生（看護、介護生）
活動日・場所	○例会 第3水曜 18:00～20:00（いわなび） ○活動 月3回水曜日 18:00～20:00（いわなび）		
入会条件	人との出会いを楽しめる方		

## 活動紹介

レクリエーション協会の目標は、「心と体を元気にする」ことです。

レクリエーションはコミュニケーションづくりをその効果としており、地域や街を元気にする支援活動です。

街の観光行事、福祉施設、健康まつり、科学館祭り、百餅祭、ドカ雪祭り等、地域や街の活性化の「おもてなしボランティア活動」を実施、又全員が健康づくりの為に太極拳に所属し、リハビリレク、ダンス等の実践学習をしています。

子供～高齢者まですべての人々と出会い、創意工夫をしてボランティア活動支援をしています。人間を愛し、自然を愛し、会員相互を個々に楽しんでいる会です。

「親切なおもてなし」をモットーとして、明るく健康的なグループです。  
興味のある方は、ぜひ参加下さい。

## 活動の様子





# 岩見沢市 救急法赤十字奉仕団

設立年月日 平成17年7月21日

代表者	松本 徹也	会員数	15名（女性6名 男性9名）
活動日・場所	○例会 第2火曜 18:30～20:00（広域総合福祉センター） ○講習会 年12回 （広域総合福祉センター） ○その他随時		
入会条件	救急法指導員 救急法救助員（ファーストエイドプロバイダー）		

## 活動紹介

当団は、赤十字救急法指導員が、誰にでもできる、日常の事故防止、傷病に対する手当の基本、AED（自動体外式除細動器）を用いた心肺蘇生などの一次救命措置、止血の仕方、包帯の使い方、骨折などの固定、搬送、災害時の心得などの知識と技術を講習会や普及イベントを通して指導し市民の方が身に付けられることを目指して活動しています。

いざという時に家族や大切な人の人命を救う方法や健康で安全に暮らすための知識と技術を伝える講習（救急法基礎講習、救急員養成講習）をぜひ受講して下さい。



# 北海道手話通訳問題研究会 空知支部 岩見沢班

設立年月日 平成14年4月

<u>代表者</u>	福田 香名子	<u>会員数</u>	7名（女性7名）
<u>活動日・場所</u>	○例会 第3水曜 15:00～17:00（広域総合福祉センター）		
<u>入会条件</u>	目的に賛同いただける方		

## 活動紹介

手話を通じて、ろう者に関する諸問題や手話通訳者の社会的地位の向上を目指すことを念頭に活動しています。主な活動として、月1の例会にて会員の手話技術向上のための学習会、手話を学ぶ近隣サークルの方々とのオープン学習会、手話普及のための企業や団体、近郊市町村への出前講座開催などを行っています。2018年岩見沢市に手話言語条例が施行され、手話をとりまく環境も変わりつつあります。

将来いつでもどこでも手話が飛び交う社会になる事を願いつつ、手話を広める活動を続けていきたいと思います。手話や聞こえない、聞こえにくい人々に関心があり交流したいとお思いの方、仲間になりませんか？





# 北海道災害支援 ボランティアteamNorth

設立年月日 令和3年3月20日

代表者	池島 和行	会員数	26名
活動日・場所	○活動 不定期 (全国) ○例会 随時 (岩見沢ベース)		
入会条件	なし		

## 活動紹介

全国的には災害の少ない北海道で、平成30年9月6日に発災した胆振東部地震でのブラックアウトを経験し、震源地に一番近く被災規模が大きいとされる厚真町のボランティアセンターに、北海道中から自然発生的に仲間が集まりました。

阪神淡路大震災・東日本大震災・北海道豪雨災害。それぞれに、様々な地域に於いてボランティアを経験しているエキスパート、そして自衛官や消防士として任務を務め上げたOBの諸先輩、ケアマネ、看護師、防災士など他業種の熱い想いを持った仲間達が、被災された方々に寄り添い、丁寧できめ細やかな活動为目标として活動をさせていただいております。

岩見沢市においては社会福祉協議会と連携し、冬季に福祉除雪を実施しています。また、若い世代を含め災害時に向けた様々な訓練や講座も道内各地域で開催しています。

## 活動の様子



# 不登校ひきこもり・発達障害と共にある親の会 家族サポートgem

設立年月日 令和5年8月24日

代表者	栗原 南海子	会員数	7名（女性7名）
活動日・場所	○例会 第3土曜 13:30～15:30（広域総合福祉センター）		
入会条件	学校の事で困り感のある子どもの親御さん （不登校ひきこもり、登校渋り、発達障害）		

## 活動紹介

私たちは、不登校や発達障害の子どもを持つ親の会として、2023年8月に発足しました。毎月の例会では、親同士が悩みや工夫を共有し、安心して話せる場を大切にしています。

2024年6月からは「子どもとわたし丸ごと応援プロジェクト」として活動を広げ、子どもの権利、女性の権利、障がい者の権利の3つを柱に据えています。「一人ではできないことも、地域で志を同じくする仲間とならできる！」をコンセプトに、支え合える地域づくりを目指しています。

小さなボランティア団体ですが、皆様の応援とご参加をお待ちしています。

不登校ひきこもり・発達しょうがいと共にある親の会  
学校での困りごと、子どもの  
悩みごと一緒に話しませんか



毎月茶話会を開催しています。  
会場：岩見沢広域総合福祉センター（岩見沢市社会福祉協議会ボラセン）

問合せ先: [gemcore2023@gmail.com](mailto:gemcore2023@gmail.com)  
Self Help Group【家族サポートgem(ジェム)】  
※本会は、岩見沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター登録団体です

SHG×インクルージョン

### 見えにくい・分かりにくい困難

参加費無料で お話する会です  
参加費のこと  
これからのこと  
話すだけで 気持ちが楽になることもあります

子どもの状況は 移々ですが  
悩んで 不安で 心配している気持ちも同じ

聞いてくれるだけでも大丈夫  
誰かの力から  
何かしらヒントが見つかることもあります

どこからか 離れたらしくなりそう  
それが基本

好きなこと やりたいことで、楽しもう  
おいしい物食べて 遊ぼう

お父さん、お母さんが元気になるう  
そうして 子どもの、笑顔を取り戻します

必ず 動き出しますから

他で寄り添うことが大切です

ここには、愛と理解 てもててに  
でなくてもいいのです  
子どものことで悩んでいるから当然

私たちの顔を見てみてください

なんとかなる  
大丈夫  
決める権利は子どもに

子どもと親に優しく  
寛容な地域社会を

※自立とは 依存先を増やすこと  
※希望とは 絶望を分かち合うこと  
（監修：岩見沢市社会福祉協議会 会務室）

・参加費無料 原則第3土曜 13:30～15:30 申込不要  
・会場：岩見沢市社会福祉協議会 会務室  
・当日の定員は余裕をみておいてください  
・ここで話されたことはここだけの話  
・参加費無料 参加費はご負担ください  
・4～7人でお話しします 聞くだけでもOK 出入り自由  
・事前のご説明やお話しなどご希望に応じています

不登校ひきこもり・発達障害などの困難を抱える子どもの  
Self Help Group【家族サポートgem(ジェム)】  
gem(ジェム)は【家庭の原石】【大切な人】という意味  
岩見沢市社会福祉協議会 ボランティアセンター登録団体です



# 中途失聴者・難聴者 サークル わいわい

設立年月日 令和7年4月1日

代表者	三森 詠子	会員数	12名
活動日・場所	○例会 毎月木曜10:00～12:00 (広域総合福祉センター)		
入会条件	なし		

## 活動紹介

「難聴ならではの悩みや工夫を共有したい」という思いが「わいわい」設立のきっかけです。難聴者の実態や困り事を社会に発信し、年齢や経験を超えた仲間作りを目的としています。

月に一度の集まりでは、ホワイトボードやタブレットでの文字起こしアプリを活用し、会話を可視化して難聴の度合いにかかわらず楽しめるようにしています。

補聴器、人工内耳、利用できるサービスや福祉制度、難聴対策の工夫等の情報を気軽にシェアしています。市町村で使える制度があるのにその制度を知らない難聴者もいる、という現状を変えていこうと活動しています。

メンバーには私たちが理解し共に活動してくれるろう者・健聴者の仲間もいます。楽しい会になるように盛り上げてくれ、簡単な手話や口話を学び、コミュニケーション方法を広げています。

メンバーの実体験を語り合って「あるある」で笑い合い、悩みも楽しさも分かち合いながら交流しています。

社会福祉法人 岩見沢市社会福祉協議会  
岩見沢市ボランティアセンター  
令和7年12月編集

【TEL・FAX】

0126-25-5516

【WEB】

<http://www.iwamizawa-syakyo.or.jp/>

〒068-0031

岩見沢市11条西3丁目1番地9 岩見沢広域総合福祉センター内

